

庄内地区の新しい顔ぶれ決まる

会長職を仰せつかりました梶山です。未熟者ですが誠実努力をモットーにお勤めします。本年度は15町会長のうち7名が新しく選任されました。よろしくお願いたします。

庄内地区は15町会で構成され、5,288世帯、約1万5千人の方々がお住まいです。高齢化率は22%と市平均27%よりは若い方の多い地区です。町会毎のバラツキも大きく43%という町会もあります。従いまして地区行事でも高齢者から子ども達まで目配り気配りが重要となります。



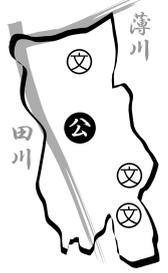
庄内地区町会連合会長 梶山 三男

町会連合会のお知らせ

公民館長のお知らせ

館報

庄内



庄内地区	
平成30年5月1日現在人口	
世帯数	6,872戸
男	7,399人
女	7,385人
合計	14,784人
庄内地区公民館 発行 (ゆめひろば庄内)	
電話	24-1811
FAX	24-1812

さて昨年度からの継続課題と主な行事は次の様に進めます。一歩前進！

- 一、防災の取組み（避難所運営訓練の実施。筑摩小2回目並柳小初回実施）
- 二、地域包括ケアの取組み
- 三、地域を担う人材の発掘 地域づくりの旗振り役、小中学校との連携
- 四、地域の絆づくり活動の推進（ドリム庄内等）
- 五、町会未加入者対策（各町会の成功事例交換）
- 六、庄内ボランティアの会では実践テーマに取組み開始！

また連合会運営に当たりましては「和して同ぜず」議論を尽くし、最終的に結論が出たら一致団結で事を進めます。福祉関係にあつては困っている時はお互い様、「人皆人に忍びざるの心あり」の精神で取組みます。

皆様方のご協力と叱咤激励をお願いいたします。



庄内地区公民館長 筒井 文男

話になりますので、よろしくお願いたします。3月まで三才町会長・社会福祉協議会庄内支会支会長として地区の皆様には大変お世話になりました。どうぞございました。

さて、庄内地区公民館開館10年を超え、複合施設の中であり、利便性の良い立地条件で市民の貸館利用が市内の公民館で大変多い施設となりました。

地区公民館の本来の位置づけである地域の社会教育の核としての役割を再認識して、地域の皆様が楽しく集い、笑顔で学習出来るように、職員一同なお一層努めてまいりますので、地域の皆様温かいご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

務めることになりました。筑摩町の岩岡悦子です。

町会に入りまだ四年ですの地区の全てを知らず、会長に選出され困惑しておりますが皆様からご指導をいただきながら活動して参りたいと思っております。

町内公民館は「町内の活性化機能」という重要な役割を担っております。地域の皆さんが垣根をこえ、気軽に付き合える様な環境づくりの仕掛人と言つて良いかと思つています。

町会長さんとは違い行政の括りを受けないため、自分で思い付いたことを自分が実行に移せるという魅力があります。

公民館活動を通し円滑な人間関係を育み 助け合い 支え合いが自然にできるまちづくりになり、少しでもお役に立てればと思つています。

町会や公民館・福祉ひろばに気楽に来ていただける様にご協力を宜しくお願いたします。



庄内地区町内公民館会長 岩岡 悦子

本年 度、庄内地区 町内公民館長 会長を

町内公民館長のお知らせ

ある本

十年以上前に購入した、藤原正彦さんの著書『国家の品格』を改めて読み返してみた。先生はアメリカの大学で三年間教鞭をとられました。「論理」と「合理解」が優先するアメリカ社会と「情緒と形」を大事にする日本との違いを指摘し「論理と合理性」の中に含む危うさと市場原理に任せられた経済の放漫さに警告を発しています。

また日本もグローバルイズムや実力主義なるものが蔓延し「情緒や形」が失われようとしているなか先生は国について「情緒と形」がいかに大事な事か解説しています。

《日本という国柄を取り戻すには日本人が古来から持つ情緒、あるいは伝統に由来する「形」を見直していくこと。人として論理の出発点を正しく選ぶために必要なもの、それが「情緒と形」である。》

日本人は自然に対する感受性・弱者に対する無常観・懐かしさという濃厚な情緒（家族愛 郷土愛 祖国愛） 自然に対する畏怖心や跪く心など情緒を養う感性を持つている。公民館は地域の人が集まる所です。心の垣根を取っ払って絆を深めたいですね。



センター長あゆむ



庄内地区地域づくりセンター長 百瀬 久芳

この4月から「庄内地区地域づくりセンター」に着任しました、百瀬久芳です。よろしくお願いたします。

着任後2か月ほどが経ち、ようやく仕事にも慣れてきたところです。私は役所生活を土木職場で技術職員として過ごしてまいりました。この度、地域づくり、公民館業務への異動は初めてのことで、当初は不安でいっぱいでした。しかし、降旗前センター長は以前から知っており、気さくな人柄で今も気軽に庄内地区のことを相談できます。筒井館長は市役所時代の私の上司であり、よく相談に乗っていただいております。この繋がりが自分にとっての不安材料を解消してくれました。改めて人と人の繋がりがすべてを前向きに導いてくれると感じます。

ただこうと会議・イベント等へ、可能な限り出席させていただきます。これも前センター長の意志を継承していると思うっています。この間に感じたことは、庄内地区は35地区の中で、すこぶる活気と熱意がある地区と感じます。まず、着任間もなくに弘法山古墳さくら祭りを経験させていただきました。満開のさくらの中での野外音楽祭は他地区にはないイベントと改めて感動しました。今後、予定している事業・イベントについても、楽しみにしています。さて、ご存知のとおり、松本市は『健康寿命延伸都市・松本の創造』を掲げ、6つの健康づくりに取り組みんでいます。その中でセンターが最も重要視していることは「地域の健康」です。様々な地域の課題があると思いますが、センターでは課題解決に皆さまと一緒に向き合い、出来る限りの支援を行う場です。また、センター同様公民館は地域の皆さまの主体性を大切に活動する場です。私も両業務に対して微力ですが、住民皆さまから、ご指導いただき取り組んでまいります。

筑摩小学校 創立100周年



松本市立筑摩小学校は今年度創立100周年を迎えます。

100周年を迎えるにあたり、多くの皆様からご寄付をいただき、「子ども達の豊な心を育み、大きな夢を描ける学校」のために事業を進めさせていただきます。体育館大型電動スクリーンの新設、ターザンロープの改修、かえでの木植樹、タイムカプセル事業、航空写真撮影は無事に終了しました。

6月23日の記念式典及び音楽会(芸術館で実施)、同29日に卒業生であり現在信州ブレイブウォリアーズでご活躍の武井選手との交流会、記念誌発行、記念品作成の準備をしております。

大正7年の設立以来、子ども達を優しく見守り共に育てていただきました地域の皆様に感謝するとともに、今後も筑摩小学校の子ども達の成長に是非お力添えをよろしくお願いたします。

実行委員長 降旗一路

平成三十年度庄内地区 町会長 町内公民館長

- 町会長: 梶山 三男 (南新町一丁目)
町内公民館長: 大野 和朋 (南新町一丁目)
副町会長: 浅輪 正司 (南新町二丁目)
副町内公民館長: 大野 和恵 (南新町二丁目)
文化委員: 木村 成雄
子育て委員: 中嶋 順子
公民館の明日を語る会: 梶山 三男
図書・視聴覚委員: 杉田 祐香
館報編集委員: 草間みちよ
久高 誠

- 公民館の明日を語る会: 梶山 三男
図書・視聴覚委員: 杉田 祐香
館報編集委員: 草間みちよ
久高 誠
新任の学校長、保育園長、消防署長: 並柳小学校 幾嶋肇 校長
神田保育園 百瀬順子 園長
並柳保育園 窪田郁子 園長
丸の内消防署庄内出張所 降幡明生 所長
館報編集委員を募集!